

## 問題【英語】

岐阜県の英作文の問題は、2年前から形式が変わりました。今回はその傾向に近い、長野県の入試問題を解いてみましょう。

問：次の英文を読み、伝えたいことが伝わるように、  
( ) に当てはまる適切な英文を書きなさい。  
ただし、英文の数は問わない。

You have a friend from the United States. You are eating lunch with his family at his house. His father asks, "Would you like some more pizza?" You say, "No, thank you. ( )"

〔伝えたいこと〕

- (1) 満腹であること
- (2) 飲み物が欲しいこと (ただし、飲み物の種類は自由に決めてよい)

## 豆知識 雑学コラム

### 自由だから難しい？

岐阜県の場合、メモと英文（原稿やメール文など）が与えられており、英文中に3カ所の空白があります。最初二つの空白には、メモの中で「英文中に書かれていない二つ」を英語で表現することが問われており、最後の空白は「メモに書かれていない、あなた自身の考え」を英語で書かなければなりません。最後の部分は、お題に対して合うものであれば、内容は自由に選べますね。

今回の問題でも、自分で自由に飲み物の種類は選べます。しかし、だからといって「サイダー」を選んだら、それをどう英語で表現すればいいかわかりませんね。こういった、「自分の考えを英語で表現する」という問題で、私たちが最も陥りやすいワナは、「日本語で最初に考えてしまい、それが英語に直せない」というものです。

では、このワナに引っかからないようにするためには、どう考えたらよいでしょうか。回避策は二つあります。一つ目は「日本語をもっと単純にして、英語に訳せる範囲まで持って行く」というものです。文章レベルで自由に考えられる岐阜県では、この手法が大きな威力を発揮します。二つ目は「最初から使える英（単）語の範囲だけで考える」というものです。今回の問題のように単語レベルでのみ自由に考えられる場合、あるいは文章レベルで考えたときに出てきた単語がどうしても英語に直せないときに、この方法を試してみてください。

入試目前だからこそ、焦りや緊張が強くなってくるかもしれません。そういったときには、まず基本に立ち返るのが大事です。3年の英語の教科書を持って行き、CROWNならP126～127、NEW HORIZONならP142～143を開き、基本文を総チェックしましょう！ 余裕があれば、どちらの教科書でもP137～139にまとめられている不規則変化も再確認です。高校入試は大変ですが、ぜひその大変さを楽しみに変えて乗り切りましょう！

## 【解答】

I can't eat any more. May I have some water? (ちなみに、soda water)